

♪ 2020年度 **poco a poco** ♪

Nr. 7 2020年8月20 日(木) 文責:プファイルー辰巳

2学期のスタート!

例年より少し短い夏休みでしたが、みなさん元気に充実した日々を過ごせましたか?

日本でもドイツでもコロナ感染者数が増加傾向にあり、先行きが懸念されます。学校での集団生活においても、まだまだ気は抜けません。安全に、そして健康に過ごせるように、みんなで協力して学校生活のルールを定着させていきましょう。

新しい先生方もそろいました。2学期は長丁場でもあります。1日の授業時間数も多くなります。新しい気持ちで、自分なりの学校生活のリズムを作り上げてくださいね。音楽や図工など技能教科の授業も始まります。楽しみですね!



どうしようかなあ?

～コロナ対策下の音楽～

オペラ座やコンサート会場は閉鎖。夏の音楽祭も中止のところが多く、聴衆にとっても寂しい限りですが、音楽を生業としている職業音楽家の方々にとっては、正に死活問題になっているコロナ対策下の生活状

況です。学校でも1学期は音楽の授業ができませんでした。

2学期からいよいよ音楽の授業も再開しますが、ヘッセン州学校局からの規制がいくつかあります。室内で伸び伸びと合唱することはできませんし、管楽

器を合奏することもできません。しばらくは工夫を凝らして、木琴・鉄琴を含めた打楽器の勉強や鑑賞、音楽史の勉強や簡単なソルフェージュ（音楽理論の基礎）などを中心に授業を進めていきたいと考えています。またお天気の良い日は戸外で歌うこともあるかもしれません。「コロナ対策下の音楽の授業」についてのご理解をお願いいたします。

音楽の授業の持ち物は?

<小学部1・2年生>

教科書・プリント用ファイル (A4版)、筆箱

※鍵盤ハーモニカは学校のロッカーに置いておいてください。

<小学部3～6年生>

教科書・プリント用ファイル (A4版)、筆箱

※リコーダーは学校のロッカーに置いておいてください。

<中学部>

教科書 (「中学生の音楽」と「器楽」)、

プリント用ファイル (A4版)、筆記用具

※器楽の教科書は3年間を通じて使います。大切にしてください。

※アルトリコーダーは学校のロッカーに置いておいてください。

- * 持ち物には、必ず記名をお願いします。(ケースだけではなく、楽器本体や部品にもお願いします。)
- * 低学年のみなさんは、「音楽袋」に教科書等の持ち物をまとめて入れておくと、教室移動がしやすくなります。
- * 鍵盤ハーモニカはケースに入っていれば、袋は必要ありません。
- * 忘れ物はしないようにして、授業を気持ちよく始められるようにしましょう!
- * リコーダーや鍵盤ハーモニカを購入する必要がある方は、裏面をご覧ください。

楽器の購入について

本校では、これまで下記の楽器を音楽の時間に使っていました。コロナ対策のため、すぐには使う予定はありませんが、制約緩和の折には必要になりますので、まだお持ちでない方は、購入をお願いいたします。

<小学部1・2年生>

鍵盤ハーモニカ（鍵盤数 約2オクターブ以上のもの）

日本製ヤマハ以外に、ドイツではホーナー社製のものも購入可能です。（ドイツでは「メロディカ」と呼ばれています）

<小学部3～6年生>

ソプラノリコーダー

ジャーマン式でもバロック式でもどちらでもかまいませんが、初心者にはジャーマン式の方が扱いやすい易いでしょう。

木製のものは大変高価で、また初心者には扱いにくいので、プラスチック製のものをおすすめします。

※ドイツ語: Sopran Blockflöte

German Griff (ジャーマン式)

※または Barock Griff (バロック式)

<中学部1～3年生>

アルトリコーダー

必ずバロック式のものをご購入してください。こちらも木製のものは大変高価です。プラスチックにしてください。

※ドイツ語: Alt Blockflöte Barock Griff

<市内の楽器店>

Session GmbH : Hanauer Landstrasse 338
60314 Frankfurt
(フランクフルト中心部より車で10分くらい)

Musikhaus Dornbusch : Eschersheimer Landstr.278
60320 Frankfurt
(Dornbusch 駅下車 徒歩すぐ)